

図書館 だより

図書館 ☎69♦3706

今月の特集

「恋愛小説」

バレンタインデーのチョコレートよりも、あま〜い(?)ほろにがい(?)恋愛小説を集めました。



『ぼくらは夜にしか会わなかった』
市川拓司/著 祥伝社
せつない祈りに満ちた純愛小説集。表題作ほか、「白い家」「花の眩き」など計6篇を収録。



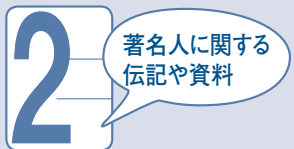
『おじさんとおばさん』
平安寿子/著 朝日新聞出版
同窓会のおじさんとおばさんたち。初恋の人に会えば胸が高鳴る。彼らの新たな恋の行方は?



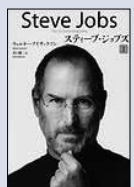
『恋の話を、しようか』
ガガガ文庫 三上康明/著 小学館
予備校で、四人の高校生が停電の夜に偶然出会う。未来に悩み、精一杯恋をする、純愛ストーリー。

分類特集は 「289」:

伝記



『はげましてはげまされて』
93歳正造いちゃん56年間のまんが絵日記
竹浪正造/著 廣済堂出版
昭和29年から平成23年まで、93歳のおじいちゃんが家族の出来事を描き続けた「まんが絵日記」。



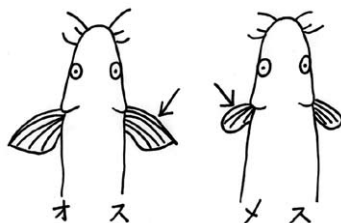
『スティーブ・ジョブズ 1』
ウォルター・アイザックソン/著 井口耕二/訳
講談社
今世紀を代表する経営者、スティーブ・ジョブズ。最初で最後の決定版伝記。全2巻。



『お母ちゃんからもろた日本一の言葉』
コシノジュンコ/著 小篠綾子/言葉
イースト・プレス
3姉妹を世界的デザイナーに育てた小篠綾子。娘・コシノジュンコが母の強い生き方をつづる。

話題の有名人や歴史に名を残した偉人について、知りたい時、調べたい時はこの分類!

「魚のオス・メス」
前回、ドジョウのオスメス(オス)が実はメスでド嬢ジと改名したという話をしましたが、ドジョウの雌雄判別図を載せておきます。ペアで飼育すれば春から夏にかけて繁殖も狙えます。
ドジョウの仲間は熱帯地方を中心に世界中にいますが、この判別法は日本のドジョウのみのようです。もともと海外のドジョウは日本のドジョウのようにニョロニョ



ロしていないものが多く、扁平なものや新幹線のような形をしたものまでさまざまです。
(ドジョウ雌雄図)



水族館



学芸員 小林龍二

竹島水族館
☎68♦2059

■シヨ一の時間
しかし寒い。アシカは寒さにはめっぽう強いから、プールの水は温めていないので毎日シヨ一をすめるのがツライです。毎回、シヨ一が終わった後はすかさずマイクをオフにしてヒイイ〜!と悲しく叫びながら、お湯で凍えた手を温めています。
どんなに寒くてもお客さんがいる限り必ずシヨ一はしますし、アシカにとってシヨ一は運動とご飯の時間なので、しっかりとやらなければいけません。
シヨ一中は寒いので、4種目ある輪投げ種目をコッソリ1種目減らして早く終わらせてもいいかな、などと思ったりするのですが、お兄さんの寒さの都合でシヨ一を

左右してはいけません。しかし寒い。
だんだんと、「時間が長くても短くても寒いのは一緒だ!」とヤケクソになってきて、逆にシヨ一の時間が通常よりも長くなることもあり。寒さで気分がおかしくなり、大サービス。種目大放出で通常15分ほどのシヨ一が25分になることもあります。こうなると、お客さんは得な気持ちやら、寒いから早く終わって欲しいやら複雑な気分になるようで、少し迷惑なかもしれません。
そんな中、シヨ一のお兄さんだけがやりとげた充実感に包まれて鼻息を荒くしています。

